

研究課題名	人工知能による歯科診断補助システムの開発
研究期間	実施許可日～2027年3月31日
研究の対象	2011年4月から2026年3月の間に、広島大学病院口腔健康発育歯科で歯科治療を受けられた患者
研究の目的・方法	<p>研究目的：歯科治療では、画像を用いた正確な診断が非常に重要です。特に、パノラマエックス線写真や頭部エックス線規格写真、顔面写真および口腔内写真、歯列模型、CT画像、頭部MRI画像からは、治療計画を立案するうえで欠かせない情報を得ることができます。今回、人工知能により、歯科医師がこれらの画像を使用して行う診断を補助するためのシステムを構築するため、この研究を計画しました。</p> <p>研究の方法：本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	カルテから使用する内容は生年月日、性別、主訴、診断結果、パノラマエックス線写真、頭部エックス線規格写真、顔面写真、口腔内写真、歯列模型、CT画像および頭部MRI画像、撮影日時です。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）。
外部への試料・情報の提供	<p>解析をともに実施する札幌市立大学への情報提供は、クラウドを用いて共有します。</p> <p>試料・情報の管理責任者 広島大学大学院医系科学研究科医療システム工学 教授 村山 長</p>
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2022年12月20日）
個人情報の保護	情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理し、外部へ提供することはありません。
研究組織	<p>本学の研究責任者（研究代表者） 広島大学大学院医系科学研究科歯科矯正学 教授 村山 長 研究機関の長 広島大学理事 田中純子 共同研究機関 札幌市立大学 助教 岡崎昌太</p>
その他	本研究で得られた情報は、将来同様の研究において二次利用する可能性があります。その際は、現在ご覧いただいているHPにて、その情報を公

	開し、拒否の機会を提供します。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3    Tel : 082-257-5446    広島大学大学院医系科学研究科 職名 講師 峯 裕一</p>